

中央会だより

Central Association Newsletter

📷 小林市『ひいらぎアリーナ』(小林市提供)

9月号

September.2026
No.771



特集 中小企業振興対策に関する要望を行いました

CONTENTS

インフォメーション	P3
レポート	P5
中央会ひろば	P6
情報連絡員報告	P7

令和8年7月期



Official Website



ともに考え ともに動く 連携組織のパートナー
宮崎県中小企業団体中央会



**特集
01**

宮崎県へ中小企業振興対策に関する要望を行いました

8月6日(木)に、「中小企業振興対策に関する要望書」を宮崎県に提出しました。

当日は、中央会から三輪会長、上山副会長、吉田副会長、元明副会長が宮崎県庁を訪問し、河野知事、外山県議会議長(代理:児玉議会事務局長)及び児玉商工観光労働部長と面談しました。

県内の中小企業・小規模事業所における人手不足や賃上げ

について、当会が実施した調査結果をもとに中小企業・小規模事業所が直面する厳しい現状を説明するとともに、慢性的な人手不足解消のための「中小企業者・小規模事業者が直面する喫緊の課題への対応」及び「地域経済の発展に資する持続可能な事業活動支援と産業基盤の整備」、「中小企業組合等の支援及び支援体制の強化」についての大きく3つの事項で10項目を要望し、県内中小企業の切実な声を届けました。



▲知事室にて



▲河野知事への要望



▲県議会議長室にて



▲県議会議長(代理:児玉議会事務局長)への要望



▲商工観光労働部長室にて



▲児玉商工観光労働部長への要望

県に対する要望事項

○中小企業者・小規模事業者が直面する喫緊の課題への対応

- ①人材確保・人材育成対策支援の充実について
- ②原材料等の価格高騰による事業コスト負担軽減対策について

○地域経済の発展に資する持続可能な事業活動支援と産業基盤の整備

- ③県内中小企業・小規模事業者の持続可能な事業活動支援について
- ④実効ある地域振興対策としての公共事業予算の確保について

⑤県内中小企業への優先発注・県産品の優先使用について

- ⑥高規格道路の早期整備について
- ⑦東九州新幹線の実現について

○中小企業組合等の支援及び支援体制の強化

- ⑧中小企業組合等への支援強化について
- ⑨宮崎県中小企業団体中央会の支援体制の充実・強化について
- ⑩官公需適格組合の積極的活用について

特集 02

自由民主党宮崎県支部連合会へ中小企業振興対策に関する要望を行いました

7月24日(金)に、宮崎観光ホテルで自由民主党宮崎県支部連合会による「令和9年度 国・県に対する政策・予算等要望」ヒアリングが開催されました。

当日は、中央会から岩切専務理事ほか5名が出席し、本田利弘県議会議員、山内いっとく県議会議員の2名と面談し、「人

材確保・人材育成対策支援の充実」や「原材料等の価格高騰による事業コスト負担軽減対策」、「中小企業組合及び中小企業・小規模事業者の持続可能な事業活動支援」など国政5項目と県政10項目の要望を行い、厳しい経営環境にある県内中小企業の支援について意見交換を行いました。



▲自由民主党宮崎県支部連合会への要望



特集 03

公明党宮崎県本部へ中小企業振興対策に関する要望を行いました

7月23日(木)に、宮崎市民プラザで公明党宮崎県本部による「政策要望懇談会」が開催されました。

当日は、中央会から岩切専務理事ほか5名が出席し、河野義博衆議院議員、重松幸次郎県議会議員、太場祥子市議会議員の3名と面談し、「人材確保・人材育成対策支援の充実」や「原材料等の価格高騰による事業コスト負担軽減対策」、「中小企業組合及び中小企業・小規模事業者の持続可能な事業活動支援」など国政5項目と県政10項目の要望を行い、県内中小企業が抱える課題解決への支援をお願いしました。



▲公明党宮崎県本部への要望

国に対する要望事項

○中小企業・小規模事業者が直面する喫緊の課題への対応

- ①人材確保・人材育成対策支援の充実について
- ②原材料等の価格高騰による事業コスト負担軽減対策について
- ③「新ものづくり補助金」及び「中小企業省力化投資補助金」の予算の拡充と継続実施について

○中小企業組合等への支援の強化

- ④中小企業組合及び中小企業・小規模事業者の持続可能な事業活動支援について
- ⑤官公需適格組合の積極的活用について

宮崎県中小企業団体中央会 元明副会長就任の御挨拶

このたび、宮崎県中小企業団体中央会の副会長に選任いただき、誠に光栄に存じます。組合員の皆様をはじめ、関係各位の御信任に心より感謝申し上げますとともに、その責任の重さを改めて実感しております。

現在、中小企業を取り巻く経営環境は大きく変化しております。原材料やエネルギー価格の高騰、人手不足の深刻化に加え、デジタル化への対応や働き方改革への取り組みなど、多くの課題に直面しています。本県においても、人口減少や人材確保の難しさが地域経済に影響を及ぼしており、企業にはこれまで以上に柔軟で持続可能な経営が求められています。一方で、DXの推進や新たな事業展開など、変化を成長の機会へとつなげる取り組みも重要であると考えております。

このような状況の中、副会長として会長を補佐し、中央会の活動を通じて組合及び組合員企業の発展に尽力

してまいります。また、組合間の連携強化や経営課題の解決支援に取り組み、中小企業の皆様が安心して事業を継続・発展できる環境づくりに努めてまいります。さらに、地域に根差した中小企業の活力向上を通じて、宮崎県経済のさらなる発展と地域社会の活性化に貢献したいと考えております。

微力ではございますが、皆様の御期待にお応えできるよう誠心誠意努めてまいります

ので、今後とも組合員の皆様並びに関係機関の皆様の一層の御支援、御協力を賜りますようお願い申し上げます。



副会長 元明 吉美

宮崎市奨学金返還支援事業 支援企業及び支援対象者を募集中！

宮崎市内に「支店・営業所・事業所」がひとつでもあれば対象企業です！県内全域で事業を展開する企業様含め、すでに140社以上（8月1日時点）が申請されています。



■制度の「3大メリット」

①企業の金銭負担は【完全0円】

宮崎市が若手社員（令和8年4月1日時点で満30歳以下）の奨学金返還を直接支援します。

◎最大100万円：年最大20万円×5年間！

②採用活動の強力な武器に！

「奨学金返還を支援する企業」として市HP等で広報され、求人時のアピール度が劇的にUPします。

③既存若手社員の離職防止・定着に直結

現在在籍している若い社員の経済的負担を軽減し、手厚い職場環境を提供できます。

■令和8年度の申請受付期間

[企業] 現在受付中～令和8年12月31日まで

[従業員] 令和8年9月1日～令和8年12月31日まで

■詳細・申請は特設サイトへ！

本制度の利用には、各種要件があります。詳細は宮崎市奨学金返還支援事業特設サイトを御確認ください。



宮崎市特設サイト

第10回「みやtheキッズモール」開催決定！

本会青年部では、第10回「みやtheキッズモール」を下記のとおり開催いたします。本イベントは、子どもたちを中心とした若い世代に職業体験をしてもらうことで「地元宮崎にも様々な仕事がある」ことを知ってもらい、将来の人材確保に繋げることを目的としております。今後、出展者情報や詳細についてお伝えしていく予定です。多数の皆様の御来場をお待ちしております。

開催日：令和8年10月17日(土)

開催場所：宮崎市「宮交シティ3F 紫陽花ホール」

お問合せ先：☎0985-24-4278（経営支援課）

第1部 午前10時～午後0時30分

第2部 午後1時～午後3時30分



宮崎県中小企業団体中央会のホームページをリニューアルしました

このたび、宮崎県中小企業団体中央会のホームページをリニューアルいたしました。デザインや構成を見直し、必要な情報をより見つけやすく、分かりやすいホームページへと改善しております。会員組合の皆様をはじめ、多くの皆様に役立つ情報を随時発信してまいりますので、ぜひ御活用ください。



宮崎県中小企業
団体中央会

借入している保証付
融資について経営者
保証を解除したい

経営者保証を提供
せずに資金調達が
したい

がんばる事業者のサポーター、
頼っていっちょが保証協会



宮崎県信用保証協会では、「経営者保証に関するガイドライン」の趣旨を踏まえ、経営者の個人保証を不要とする取扱いを積極的に推進しています。



経営者保証が不要な保証制度が
あります！



CREDIT GUARANTEE CORP. OF MIYAZAKI

宮崎県信用保証協会

〒880-0804 宮崎市宮田町2番23号

TEL:0985-24-8251(代表)



宮崎県官公需適格組合協議会 第42回通常総会を開催しました

7月21日(火)に、宮崎市のニューウェルシティ宮崎において、宮崎県官公需適格組合協議会の第42回通常総会を開催しました。

河野会長の挨拶の後、議案審議に入り、令和7年度事業報告及び決算関係書類承認の件、令和8年度事業計画案及び収支予算案決定の件など、各議案も原案どおり可決決定されました。



会場風景



河野会長

中小企業省力化投資補助金活用セミナーを開催しました

8月6日(木)に、宮崎市のひまわり荘において中小企業省力化投資補助金活用セミナーを開催しました。当日は、県内の中小企業関係者や支援機関など、約50名の参加がありました。

はじめに、全国省力化補助金事務局の西純一郎氏に、同補助金の活用事例を交えながら、制度概要について御説明いただきました。

次に、中小企業基盤整備機構イノベーション助成グループの宮本真優氏に、生産性向上に繋がる取組事例や支援ツール等を紹介するサイトである「省力化ナビ」を

御紹介いただきました。

最後に、助言指導や現場訪問を通じて県内中小企業の業務改善を支援する宮崎県よろず支援拠点生産性向上支援センターの名井一展氏に、同センターの利用方法等について御説明いただきました。

省力化や生産性向上を目的とした投資を支援する同補助金は、人気が高まっていることもあり、参加者の皆様は熱心に聴講されていました。本会では、今後も中小企業の皆様の「人手不足対応」や「生産性向上・業務効率化」に役立つ情報を提供してまいります。

西講師

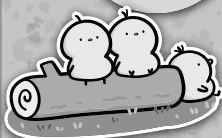
名井講師

宮本講師



セミナー風景

中央会 ひろば



中央会行事予定

- 宮崎県中小企業団体中央会青年部第31回県大会
【開催日】9月26日(土)【開催場所】ひまわり荘(宮崎市)
- 宮崎県商工3団体女性部会合同勉強会
【開催日】10月2日(金)【開催場所】宮崎市中央公民館(宮崎市)
- 中央会ゴルフ大会
【開催日】10月9日(金)【開催場所】宮崎レイクサイドゴルフ倶楽部(清武町)
- 第10回 みやtheキッズモール
【開催日】10月17日(土)【開催場所】宮交シティ紫陽花ホール(宮崎市)
- レディース中央会全国フォーラム in TOKYO
【開催日】10月23日(金)【開催場所】中国料理東天紅上野本店(東京都)
- 第78回中小企業団体全国大会
【開催日】11月19日(木)【開催場所】熊本城ホール(熊本県熊本市)



今月の表紙 『ひいらぎアリーナ』

ひいらぎアリーナは、市民や学生が気軽に利用できる施設を目指して、今年の5月12日にオープンしました。施設は鉄筋コンクリート造で、延べ床面積は6,947平方メートル。バレーボールコート3面が確保でき、834席の観覧席がある広いアリーナや天候に関係なく歩ける2階のウォーキングコース、ヨガやダンスをはじめとする軽運動ができる多目的室、調理実習や食育講座に対応可能なクッキングスタジオのほか、スポーツ振興課や健康推進課、こども課といった行政機関も入っています。

また、赤ちゃん連れでも安心して過ごせるスペースや室内遊具も完備。子育て支援センターにはファミリーサポートセンターも併設しており、外せない予定や自分の時間を作りたい日に事前予約で地域の子育てサポートを活用することもできます。

さらに、いよいよ来年に迫った日本のひなた宮崎国スポ・障スポでは、このアリーナが熱戦の舞台として全国から注目を集めます。

(小林市提供)



ほっとひと息

会員の皆様、日々の経営や組合活動、本当にお疲れ様です。厳しい暑さが続く中、業務の合間にふと「ほっとひと息」つける時間は作れていますでしょうか。

私の趣味はバドミントンなのですが、このスポーツは夏場が本当に過酷です。軽いシャトルが風で流されないよう、体育館の窓やドアをすべて締め切っています。そのため館内はまるでサウナ状態。必然的に、徹底した熱中症対策が身に付きました。

ある日、練習中に軽い頭痛がしてきたことがありました。その時、先輩から「首を冷やすだけでなく、冷たい水分で身体の内側から直接冷やすのが一番効



『サウナ体育館で学んだ暑さ対策』

宮崎県中小企業団体中央会青年部 監事 蔵原宏行

く」と教わったのです。実際に試すと、スーッと頭の痛みが引いていき、内側から冷却することの重要性を身をもって学びました。

面白いことに、この体育館で培った「身体の内側から冷やす」という智慧が、近年の厳しい酷暑を乗り切る日常生活のセルフケアにそのまま役立っています。趣味の場での経験が、まさかこんなところで仕事や暮らしの助けになるとは思ってもみませんでした。

ビジネスも趣味も、一番の資本となるのは私たちの身体です。どうか皆様も、決して無理をしすぎない程度に心地よく身体を動かし、この夏を健やかに乗り切っていきましょう。

(宮崎県印刷工業組合青年部宮崎印刷はまゆう会 会長)

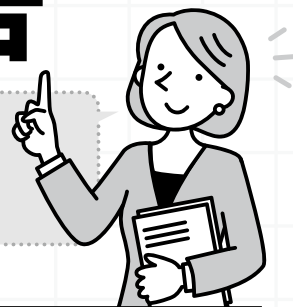
令和8年
7月期

情報連絡員報告

情報連絡員 30名
回答者数 30名

全
体
概
況

DI値は、前月と比較して、売上高は不変、収益状況は6ポイント改善、業界景況は13ポイント改善となりました。



前年同月比の業種別景気動向

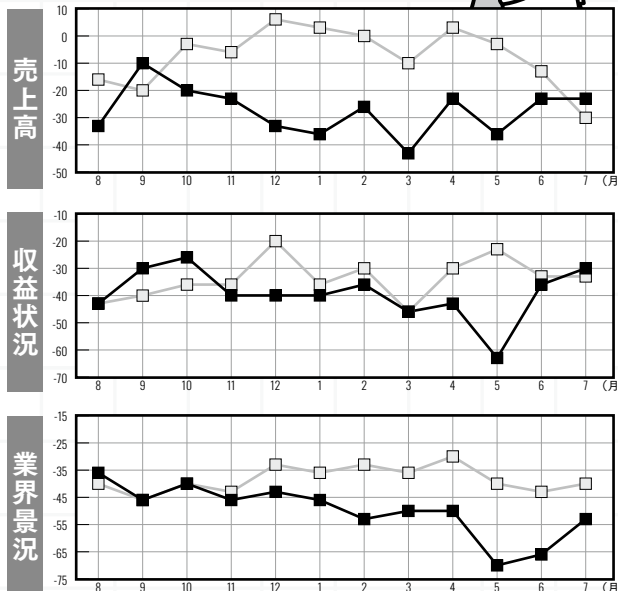
(DI値)

		売上高	収益状況	業界景況
製造業	食料品	☂	☂	☂
	木材・木製品	☁	☁	☂
	出版・印刷	☂	☂	☂
	窯業・土石	☂	☀	☂
	鉄鋼・金属	☀	☁	☁
非製造業	卸売	☂	☂	☁
	小売	☂	☂	☂
	商店街	☁	☂	☂
	サービス	☀	☁	☂
	建設	☂	☂	☂
	運輸	☁	☁	☁

☀ 30以上 ☂ 10～30未満 ☁ -10～10未満 ☂ -30～-10未満 ☂ -30未満

※DI値 = [(増加・好転組合数 - 減少・悪化組合数) / 調査対象組合数] × 100 ※網掛けについては、特に悪化した項目

主要3指標DI値推移



□ 令和6年8月～令和7年7月
■ 令和7年8月～令和8年7月



木材・木製品

■製材業

ナフサ不足に起因する建築資材の納期遅延は解消されたと見受けられる。

■製材業(プレカット)

7月の生産量は前年同月比で5%減少した。一昨年から建築資材高騰を背景に、地場ビルダーを中心とした注文住宅が著しく

減少している。一方で、富裕層を対象とする大手ハウスメーカーや中堅層向けの建売事業者は非常に好調であり、住宅事業者の二極化が明確化している。地場ビルダーを主な顧客とする当組合としては苦戦を強いられる構図となっている。今後は好調な建売事業者の受注取り込みも視野に入れ、採算面での課題はあるものの、まずは受注量の確保を優先して取り組む方針である。

■木製品製造業

原材料の在庫不足や価格高騰に加え、公共事業の減少も重なっており、厳しい経営状況が継続している。



印刷

■印刷・同関連業

地域経済に貢献してきた印刷業界において、今後の存続に關わる厳しい経済環境が押し寄せている。業態変革はもちろんのこと、生き残りをかけた取り組みが不可欠である。

業界において7月～8月は比較的受注が落ち着く閑散期にあたり、クライアントとの商談や価格改定に関する協議を進めやすい時期である。この機会を活用し、原材料費の上昇分を適正に反映した価格改定の交渉を実施するよう各社へ促している。収益改善と持続可能な企業体質の構築を図りたい考えである。



窯業・土石製品

■窯業・土石製品製造業

7月までの累計出荷量は前年同期比約84%と低調に推移している。公共・民間ともに需要の回復は鈍く、出荷減が続いている。一方で、セメント、骨材、混和剤などの主要原材料は来年度以降の価格改定要請が相次ぎ、コスト上昇圧力は強い。価格転嫁を進めているものの、需要低迷と原材料高の双方に直面し、厳しい経営環境が持続している。

出荷数量は前年同月比201.1%、累計で121.7%となった。8月以降も前年度繰越分および新規物件が多く、上半期は安定した出荷が見込まれる。



卸売業

■卸商業

相次ぐ値上げや酷暑による電気代の上昇により、消費者の節約志向は強まる一方である。公共工事は徐々に動き始めたものの、熊本地震の影響により納期の見通しが立たない商品が生じている。



小売業

■機械器具小売業

中東情勢の緊迫化に伴い外国人バイヤーの買付意欲が低下しており、従来は輸出向けに高値で取引されていた車両の相場に下落傾向が見られる。また、国内の小売市場も低調であり、車両販売に苦戦する声が多く寄せられている。さらに、エンジンオイルや塗装用シンナー等の資材入手困難な状況が継続しており、整備や塗装の受入台数を制限せざるを得ず、組合員各社、非常に厳しい環境下での営業を余儀なくされている。

■石油販売業

国の補助金により販売価格は概ね安定しているものの、需要は減少している。需要の伸びる8月に期待したい。また、7月28日の「令和8年熊本地震」発生以降、給油時に満タンにする車両が増加している。

■LPガス小売販売業

7月の合成CP価格(サウジ通告価格)は670.0\$/t(前月比△85.0\$/t)、6月のMB価格(米国産平均価格)に物流経費90\$/tを加えた価格は480.00\$/t(前月比△38.0\$/t)となった。対顧客電信売相場(6月平均)は161.77円/\$(前月比+2.39円/\$)である。米国・イラン間の戦闘終結に向けた覚書締結により、イランがホルムズ海峡の通航料を60日間課さないことに合意した。これによりエネルギー供給量増大の期待が高まり原油価格は下落し、LPG価格も連動して下落した。しかし、政策金利の上昇下においても円安傾向が続いており、懸念材料となっている。



運輸業

■軽貨物運送業

7月度は当組合における受注量の減少傾向が続いており、経営を圧迫している。燃料価格も不安定であり、安定した価格での給油が困難な状況である。さらに組合員不足も深刻化しており、新規加入者が皆無の状態となっている。月末には熊本での地震災害に伴う支援助物資輸送が集中したものの、現地への到達が困難で走行距離が伸び、帰任が大幅に遅れて後続業務に支障をきたした。人手不足や原材料不足の影響により、他事業者においても厳しい状況にあると感じられる。

■貨物運送業

原油価格は、中東のホルムズ海峡の封鎖措置に対する警戒感からエネルギー供給懸念が深刻化しており、今後も高水準を維持したまま推移する見込みである。国内価格においては、原油高の影響に加え、政府の補助金支給額が大幅に削減される見通しであることから上昇すると考えられ、組合員の不安感はさらに強まっている。



商店街

■延岡市

商店街全体として消費は増加したものの、物価高騰、人件費高騰、人手不足の影響が続いており、前年実績を下回っている。

■宮崎市

連日の猛暑の影響により、日中における商店街の人通りが著しく減少している。

■都城市

連日猛烈な暑さが続くなか、週末等のイベントには多くの人出が見られた。熊本県で大規模な地震が発生し、当地でも一定の揺れを観測したものの重大な被害はなく安堵している。交通遮断による一時的な物流・人の往来の混乱が生じたが、徐々に回復に向かっている。熊本の早期復興を願うばかりである。



建設業

■建設業

6月に引き続き生コンクリートの売上数量が増加し、前年同月比2倍となった。本年4月から7月までの累計取引量は、前年上半期の取引数量を上回っている。生コンクリートの販売価格については一律1立方メートルあたり1,000円引き上げたが、これは生コンクリート組合からの仕入れ値上昇分をそのまま価格転嫁したものであり、収益性の改善をもたらすものではない。現段階では、今後の月別取引数量が引き続き増加するかどうか予断を許さない状況である。

■管工事業

金利上昇の影響による住宅着工件数の減少に加え、資材仕入れ価格の高騰も重なり、厳しい経営環境が継続している。



サービス業

■観光業

シーズンオフとなる7月は、春の観光シーズンで得た知見や新情報を共有する勉強会を実施した。各員が自宅等で資料作成を行い、次期の業務展開に向けて備えている。

■自動車整備業

今月の車検入庫台数は前年比約10%減となった。入庫台数減少の要因には整備士不足も関係していると考えられる。一方で整備士不足により、現場は繁忙な状態が続いた。

■自動車運転代行業

7月は好天に恵まれ台風等の影響もなかったため、繁華街への人出は好調であった。一方で、気温が高かった影響からか、利用客の滞在時間が短くなる傾向が見られた。

■不動産業

技術職員の確保・雇用が困難な状況が続いている。

中央会だよりに関するお問合せ



宮崎県中小企業団体中央会

〒880-0013 宮崎市松橋2丁目4番31号 宮崎県中小企業会館3F

【発行人】三輪 純司

【編集人】岩切 喜郎

【TEL】0985-24-4278 【FAX】0985-27-3672

「リースバック制度」のご案内

車輛のリースバックとは？

現在所有する車輛をリース会社に売却して、リース契約に切り替える方法です。
資金調達や車輛管理業務の削減につながります。

こんな方におすすめ！

たくさん車輛を所有している方

車輛管理業務を省力化したい方

※法人のみ対象です。

《メリット》

- まとまったお金を手に入れることができます。
※車輛の簿価にて売却となります。
- 御使用中のお車をそのままリースできます。
- 車輛関連費用が毎月定額となり、平準化できます。
- 車輛管理業務(車検、税金、保険他)が削減できます。

《対象車輛》

- (普通・軽)自動車
- トラック、ダンプ
- 生コン車 等々

まずはお気軽にご相談ください！

【お問い合わせ】

有限会社 中興社

電話：0985-26-6581 FAX:0985-27-3672

生命傷害共済

相互扶助による非営利の共済制度です!!

中小企業・個人事業主・個人の皆様のケガや病気に備えます！



年齢、職種、性別、関係ありません
共済掛金は一律!!

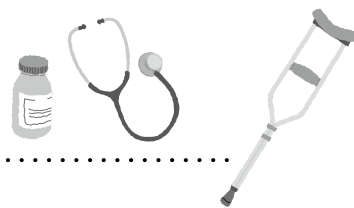


従業員の福利厚生制度として
従業員の就業中のみの補償制度あり!



損金処理できます

企業の福利厚生(慶弔金)にご活用!



働く方が就業中に万が一ケガをしてしまったら…

従業員さんの福利厚生は大丈夫でしょうか!?

企業の大切な従業員さん!!
万が一への備えを準備して
おきませんか?



非営利の共済制度で
納得安心な生命傷害共済を
ご案内いたします。



お問合せ先

有限会社 中興社

TEL:0985-26-6581
FAX:0985-27-3672

取扱組合 宮崎県火災共済協同組合
〒880-0013 宮崎県宮崎市松橋2-4-31 中小企業会館4F
TEL.0985-24-1424 FAX.0985-23-9001

大樹生命南九州支社と宮崎県中小企業団体中央会は
地域経済の活性化ならびに
社会的責任を全うすることを目指し
連携協定を締結しました

BESTパートナー
大樹生命

地域経済の活性化に向けて

大樹生命保険株式会社南九州支社と宮崎県中小企業団体中央会は、相互に連携した支援により、地域の中小企業者等の経営力を強化し、取り巻く様々なリスクにも対応。地域で活躍する中小企業者等のベストパートナーとして、地域経済の活性化への貢献を目指して参ります。

経営課題解決

販路拡大

団体保険制度

大樹生命
南九州支社



宮崎県
中小企業団体
中央会

後継者育成支援

事業承継支援

海外進出支援

大樹生命保険株式会社 宮崎営業支社

〒880-0805 宮崎県宮崎市橘通東3-1-47 宮崎プレジデントビル8F TEL:0985-27-1133 [承認番号] K-2026-5001 (2026.4)



うちのネジを
宇宙へ!

その「夢」は、「プラン」になる。

壮大すぎるから、前例がないから、と踏み出せなかった経験はありませんか。

中小企業みなさまが自由に夢を思い描くその時、商工中金はすぐそばで実現のための力になります。

例えば、中小企業の作るネジが宇宙開発を大きく進歩させることだって、可能かもしれない。

夢を夢で終わらせないためのプランを、私たちは具体的に描き、提供していきます。

商工中金のソリューション・メニュー

海外展開支援

新事業進出支援

成長分野進出支援

生産性向上支援

宮崎支店 〒880-0811 宮崎市錦町1-10 (JR宮崎駅西口 KITEN 1F) TEL:0985-24-1711



人を思う。未来を思う。

商工中金